

泉 房穂 明石市長 殿

令和2年4月20日
明石市議会 維新の会
筒泉 寿一
北川 貴則
森 勝子

新型コロナウイルス感染症対策に関して、明石市民の安全・安心とそして命を守る為に、以下の通り意見を申し上げますのでご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

1.令和2年度補正予算について

◎個人商店等緊急支援金事業費

個人商店 賃料2か月分融資 (1店舗50万 複数店舗 100万)

企業、個人事業者向け対策の中で「個人商店」のみであるが、個人商店に納入している業者等、その関連企業なども事実上開店休業状態であり、それらの事業者に対しての支援、また店舗を持たない事業主も同様、業務に支障が出ているため、対象者の緩和の検討し、コロナ感染は長期戦が想定されるので、貸付があとで負担増になると懸念する。

◎児童扶養手当受給者に対する緊急支援給付金事業費

ひとり親家庭にさらに5万円上乘せし、約10万円支給

ひとり親ではない家族、例えば、夫が減収、妻がパートを解雇、といった家庭に対する支援、フリーターで解雇された、派遣などで更新されなかった独身者への支援も今後対応が急務と考える。

◎高齢者生活支援事業費

障がい者配慮が必要な市民の相談については、具体的にはどれぐらいの人数見込みがあり、相談だけで解決できるのか。自宅訪問はどれぐらいの頻度があるのか、また買い物などのサポートが必要とも考えられるので慎重に感染対策に徹底して実施していただきたい。

◎こども総合支援事業費

以前から子供支援をしているボランティア団体等に予算を割り振ることは検討すべき。

◎PCR 検査機器購入費 二台

兵庫県が更に感染者拡大した場合、検体見込み 100 となっているが、全市民をカバーできるだけの見込みはあるのか。神戸のような推移をした場合、見込み数が少ないと思われる。今各地でドライブスルー検査を始動し始めており、本市でも導入検討していただきたい。

◎配布用マスク製造・購入費

現在ネットや一部大阪の店舗などで販売しているマスクの価格は、高いもので一枚当たり 5 月納期分が 70 円程度で購入できるが、16 万 3 千枚の予算枚数であれば、一枚当たり 147 円の単価、という事になるが、今後安価で購入できる改善を願う。

2.今後の対応

◎緊急事態宣言で市民の皆さまには、外出自粛を要請しており、ご家庭での公共料金が増えるので、一定期間の間、水道の基本料金の減額を検討すること。

◎固定資産税の減免措置の検討

◎国の支援も複数あり、県の支援、市の支援と窓口が複雑となり、市民には、わかりにくく、せつかくの支援も見逃すことにも繋がる。ワンストップで、窓口を 1 本化する工夫をする是非とも検討すべき。

◎休校中の子ども達に自宅にいる間にできる読書、本人が好きなジャンルの本の購入の為に図書カード 2000 円分相当の配布等を検討していただきたい。

もしくは画用紙、色鉛筆、水彩画セットの補助。騒音問題にならない程度の楽器の貸与。また予約制で体育館、美術室、音楽室の使用可能にするなどの工夫を検討していただきたい。

◎クリニック、病院の外来オンライン診療の普及の為に補助が急務である。

◎コロナ発熱外来を明石保健所や明石市役所の野外テント設営をし、出来る限りクリニックでは通常の診療をしていただくようにする。コロナ発熱外来では、水曜午後、木曜午後、土曜午後空いている医師、もしくは通常業務を休診できる医師などで、輪番制で対応していただく対策を講じるべきである。

◎市内の医療機関に対し、施設の規模に応じて一医療機関当たり 40 万～600 万給付し、新型コロナウイルス患者の入院を受け入れた医療機関には一名につき 30 万円を給付する等、本市でも独自の対策を講じるべき。

◎医療従事者等への危険手当の検討。

◎コロナ感染症患者が増大した場合の軽症者、中等者、重症者の受け入れ施設の確保は県のコーディネートに従うとのことであるが、近隣の神戸市の想定外の拡大時に明石市民の受け入れ先を非常に懸念する。明石独自の対策を講じるべきであり、助け合いの精神で、他市の受け入れもできるようにすべきと考える。

◎各地のホームセンター、スーパーマーケットのレジに家族連れ等多くのお客が並んでおり、そういった店舗に具体的な指導方法、対策を検討すべき。 飲食デリバリー等の利用促進還元策があるが、そういったデリバリー推奨の検討。食料品宅配、日用品宅配の推奨をすべき。

◎大阪では、タクシー会社は減便になっていない。明石はタクシー会社を含めて明らかに三密である事業者に対して、どのように要請するのか、また表裏一体となっている補償も検討すべきである。

◎各地では、空き巣被害が発生しているが、同様の事を想定した防犯対策は検討されているのか、今回を機に市内各所 主要施設に防犯カメラの設置を実施していただきたい。

◎あかしコロナ基金の設立など

集まった寄付金は、最前線で戦う医師や看護師、医療従事者へ
介護施設、保育所など、鉄道関係などで活動されている方々
スーパーマーケットで働いている方、宅配業務、流通関係者の方々に
応援金としてお渡しする。

◎新型コロナウイルスの感染拡大を受け、国会議員の歳費を 1 年間 2 割削減することが、4 月 14 日に決まり、日本維新の会所属の全議員は以前から議員報酬の 2 割を被災地に支援しておりますが、明石市でも市長、副市長、部長級以上の職員及び全議員の報酬を 2 割以上削減及び退職金の廃止を要求いたします。

以上